

混合飼料

バイオリーPZ

含有する飼料添加物の名称

ペプチド亜鉛

成分(1g中)

乳酸菌(*Streptococcus faecalis*) $\cdot 1 \times 10^8$ 個以上

酪酸菌(*Clostridium butyricum*) $\cdot 1 \times 10^6$ 個以上

糖化菌(*Bacillus mesentericus*) $\cdot 1 \times 10^6$ 個以上

ガラクトオリゴ糖

米ぬか油かす

ゼオライト

天然ケイ酸アルミニウム

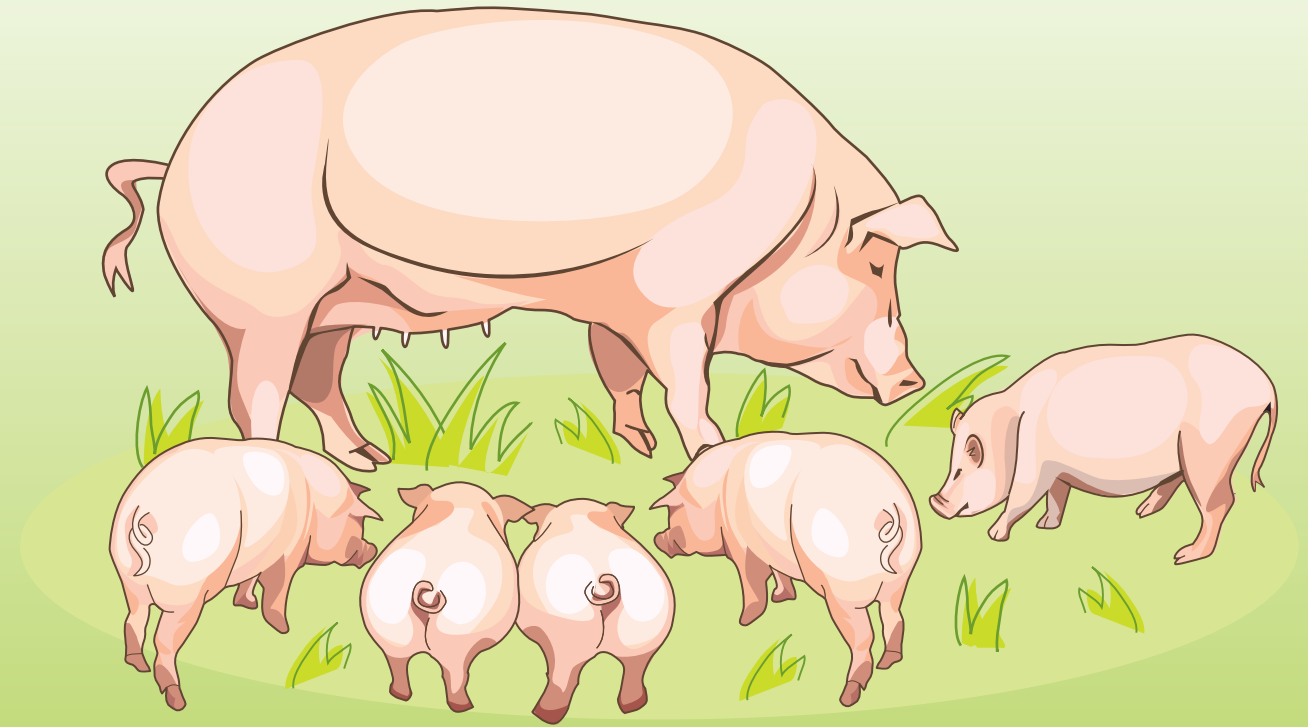
ステビア抽出物

保存上の注意

高温多湿を避けて保存し、
開封後はなるべく早くご使用ください。

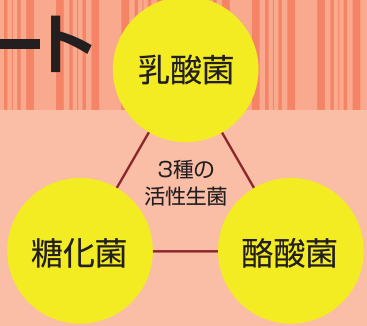
包装

20kgクラフト袋



3つの力でおなかをサポート

A 飼料



混合飼料

バイオリーPZ
Bio-three PZ



東亜薬品工業株式会社

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-1-11
TEL 03-3375-0511 (代表)
FAX 03-3375-0539
<http://www.toabio.co.jp/>

プロバイオティクスによる共生作用で、 家畜の消化機能を健やかに保ち、正常な腸内環境が維持できます。

家畜への抗生物質の使用による副作用などが問題視されるなか、安全性と有用性が確認された
活性生菌であるプロバイオティクスは、畜産農家から大きな期待を集めています。

プロバイオティクスは家畜の常在菌の不足を補い、腸内フローラのバランスを維持し健康に保ちます。

「ビオスリーPZ」は、3種類の有用な活性生菌（乳酸菌、酪酸菌、糖化菌）とペプチド亜鉛およびガラクトオリゴ糖
をバランスよく配合した豚用混合飼料です。相乗効果を高め、消化機能を健やかに保ちます。

健康な家畜づくりは、経営の安定にもつながります。ぜひ、「ビオスリーPZ」をお役立てください。

おすすめ

こんな農場に最適です



- 子豚の下痢をなくしたい
- 生産性を良くしたい
- 病気に強い健康な豚を育てたい
- ストレスを軽減したい
- 肉質の良い豚を生産したい
- 安全で安心な生産物を作りたい



東亜のプロバイオティクスは国内トップレベルの培養技術で製造

ビオスリーPZ

特長

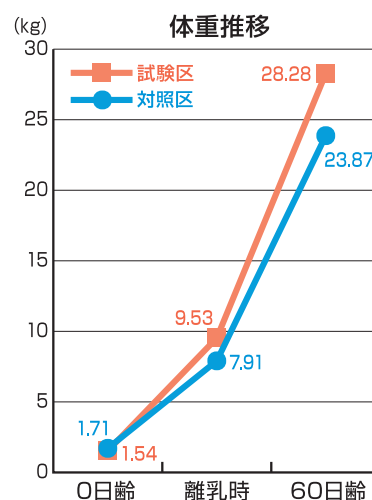
- 豚の繁殖、成長等に必須の成分である亜鉛を吸収性の良いペプチド亜鉛として配合しました。
- 善玉菌の増殖を促進する、ガラクトオリゴ糖を配合しました。

試験成績

(試験機関: 豊浦獣医科クリニック)

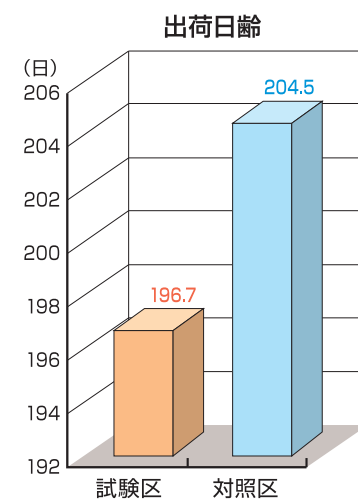
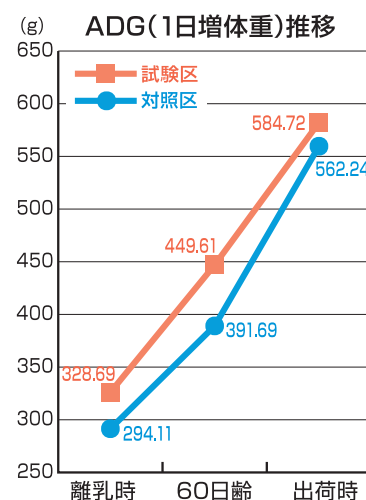
推奨給与プログラムを参考に、
母豚と子豚にビオスリーPZを給与
しました。

- 結果
- ・ 離乳時および60日齢の体重が有意に増加しました。
- ・ 60日齢および出荷時までの1日増体重が有意に増加しました。
- ・ 出荷日齢は7.86日短縮され、飼料コストが大幅に削減されました。

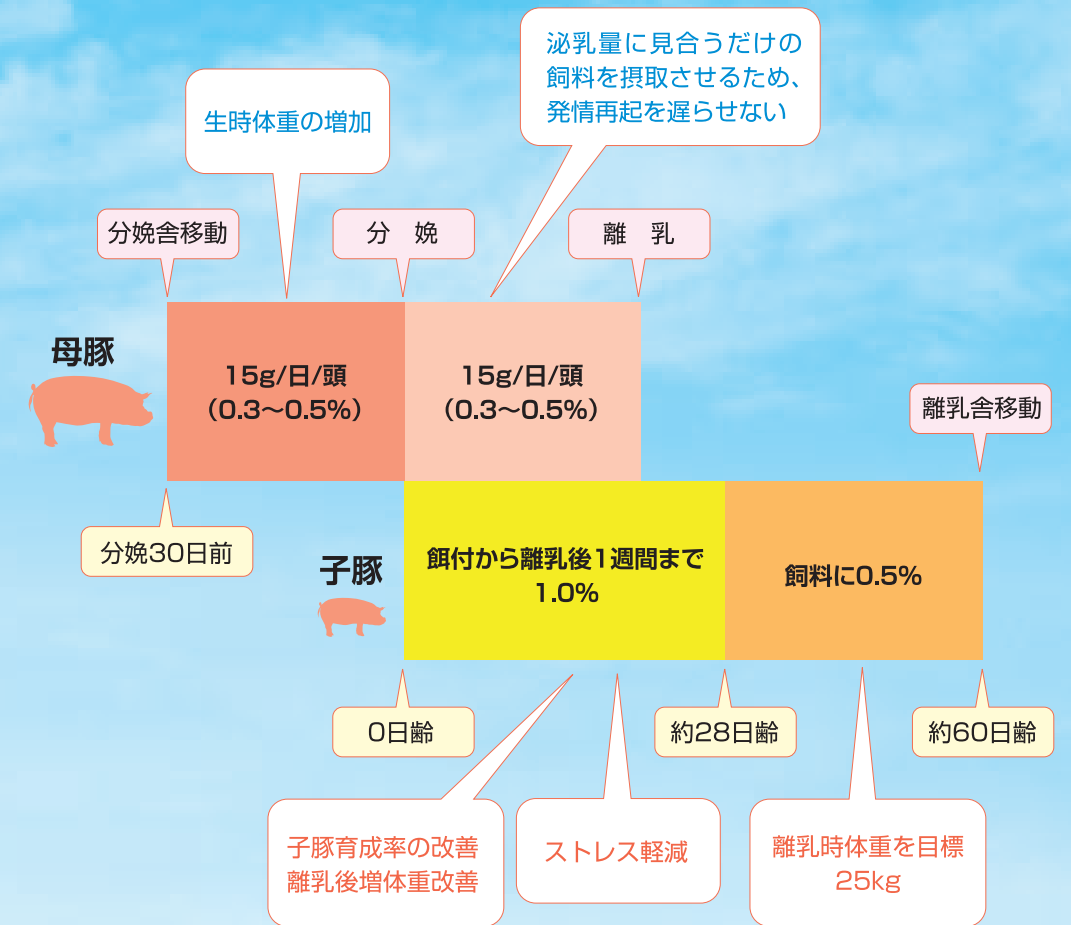


3種の活性生菌(乳酸菌、酪酸菌、糖化菌)の働き

- 3種の活性生菌は、互いに共生し消化管の上部から下部にわたり活発に増殖します。
- 3種の活性生菌は、活発に増殖し乳酸や酪酸等の有機酸や各種酵素を産生します。
- プロバイオティクスとプレバイオティクスの協力作用により豚の腸内細菌叢を良好に保ちます。

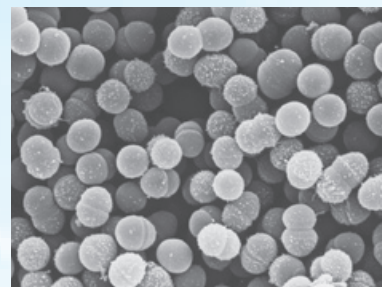


豚におけるビオスリーPZの給与プログラム



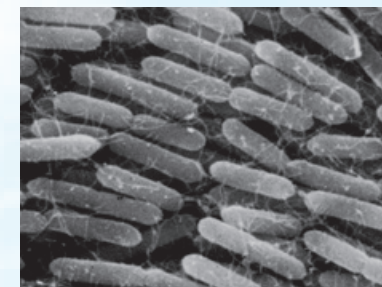
乳酸菌

| | |
|--------|------------------------|
| 菌株名 | Streptococcus faecalis |
| 形態 | 単菌又は2連の連鎖球菌 |
| 発酵形式 | ホモ型発酵 |
| グラム染色性 | 陽性 |
| 発育可能温度 | 20℃~42℃ |
| 発育可能pH | 5.0~9.6 |
| 主要代謝産物 | L型乳酸、βガラクトシダーゼ(乳糖分解酵素) |
| 増殖環境 | 通性嫌気性菌 |



酪酸菌

| | |
|-------------|-------------------------|
| 菌株名 | Clostridium butyricum |
| 形態 | 有孢子性桿菌(端在~垂端在) |
| 発酵形式 | 酪酸発酵 |
| グラム染色性 | 陽性 |
| 耐熱性(100%生残) | 80℃ 30分、90℃ 10分、100℃ 5分 |
| 発育可能温度 | 20℃~42℃ |
| 発育可能pH | 4.5~8.2 |
| 主要代謝産物 | 酪酸、酢酸、炭酸ガス、水素ガス |
| 増殖環境 | 偏性嫌気性菌 |



糖化菌

| | |
|-------------|-----------------------|
| 菌株名 | Bacillus mesentericus |
| 形態 | 有孢子性桿菌(端在~垂端在) |
| グラム染色性 | 陽性 |
| 耐熱性(100%生残) | 80℃30分、90℃10分、100℃5分 |
| 発育可能温度 | 20℃~42℃ |
| 発育可能pH | 5.2~9.0 |
| 主要代謝産物 | アミラーゼ、ビフィズ菌増殖促進物質 |
| 増殖環境 | 偏性好気性菌 |

